

# 挑戦

令和7年11月6日（木）  
流山市立おおぐろの森中学校  
第一学年 学年通信  
文責 鈴木

## ～秋の寒さと合唱の盛り上がり～

盛り上がった体育祭から、早いもので、1ヶ月が過ぎました。季節が変わり、気温もぐっと冷え込んできましたが、生徒の心は次の行事に向け、燃え上がっています。合唱コンクールまで残り1週間になりました。7月から音楽の授業、ホームルームの時間等で合唱コンクールに向けて練習を行っています。クラスみんなが一つの合唱をつくりあげていくためには、単に声をそろえるだけでなく、互いの意見や思いを尊重しながら、心を一つにして取り組むことが求められます。その過程では、意見の食い違いや考え方の違いに直面することもあります。しかし、それを乗り越えていく中で、生徒たちは他者と協力する力と同時に、「自律」する力を育むことができます。合唱練習では、一人ひとりが自分の役割を理解し、「誰かに言われたからやる」のではなく、「クラス全体のために今、自分にできることは何か」を考えて動く姿が少しずつ見られるようになってきました。この“自ら考え、行動する姿勢”こそが、これから社会で必要とされる「自律」であり、私たちが学校生活の中で育てていきたい資質です。

当日は、こうした日々の積み重ねが歌声となって表れることと思います。本番で、悔いのない、気持ちの良い合唱をするために、日々の練習を生徒と職員が一丸となって頑張っていきます。当日は、お子様のご活躍を是非ご覧ください。



## ～合唱コンクールに向けて～

合唱コンクールまでいよいよ残り1週間になりました。どのクラスも、金賞を目指して、日々練習に取り組んでいます。そこで、各クラスの指揮者、伴奏者に合唱コンクールへの意気込みを語ってもらいましたので紹介します。

### I組「怪獣のバラード」

指揮 荒浪 さん	私たちが歌う「怪獣のバラード」は、怪獣の望みなどを歌った曲です。みんなは一致団結して練習に励んでいます。この曲を選んでから歌詞の持つ意味と向き合いどう表現するか、みんなでたくさん話し合いました。本番では、私たちが感じたこの曲のメッセージが聴いてくださる皆さんの中に届くよう全身全霊で指揮をします。最高の瞬間をみんなとわかちあえることを楽しみにしています。
伴奏 志水 さん	怪獣のバラードというは元気や勇気を与えるような曲です。そして、自分たちのクラスは元気がよく何事にも真剣に取り組むクラスです。そのクラスを自分の伴奏で引っ張っていきたいと思います。そして、この怪獣のバラードは1年1組に合っているので今まで練習してきたことを合唱コンクール本番にぶつけ「金賞」を狙いたいと思います。全力で頑張ります！

## 2組 「空駆ける天馬」

指揮 水高 さん	初めての合唱コンクール、指揮者で不安なところもありますが、私たちが歌う「空駆ける天馬」は大きな翼をもつ天馬が地上の束縛から離れ、空を自由自在にかけぬけ、雲や風を切り裂くような速さで飛んでいる姿をイメージした曲なので、はきはきと一体感のある歌を私の指揮で導き出し、クラス全員で作れたらいいなと思います。また、一年二組のメンバーでこの曲を歌うのは最初で最後なので、楽しみ、金賞を目指して頑張ります。
伴奏 永妻 さん	私たちは「空駆ける天馬」という曲を歌います。この曲は伴奏の部分がとても綺麗でやりがいがある曲です。中学校生活で初めての合唱…しかも伴奏…緊張することはとてもありますが、クラスのみんなも先生も「金賞」を目指し、コンクール本番に向けて練習をしています。指揮者も伴奏者もみんなと同じぐらい全力で楽しみ、全力で頑張ります！

## 3組 「明日へ」

指揮 渡邊 さん	僕たちが歌う「明日へ」は、明るく、前向きな曲なのでそれを全身で表現できるよう頑張りたいと思います。また、僕は卒業式の時、指揮をしました。その時沢山の方々に褒められ、今回中学校の合唱コンクールで指揮をしようと思うきっかけにもなりました。今回はクラスに向けての指揮ですが、全員が「明日へ」のように前向きに、楽しく歌え、そして金賞を取れるように全力で頑張ろうと思います！
伴奏 金澤 さん	私は今年の合唱コンクールで初めて伴奏を担当しますが、1年3組の歌をしっかり支えられるような演奏をしたいと思っています。今回歌う「明日へ」はテンポが早く、リズムが難しいところがありますが、本番まで一生懸命練習してその成果が発揮できるように頑張ります。本番では緊張に負けず、心を込めて演奏し、クラスのみんなと気持ちをひとつにして「金賞」を目指して頑張りたいと思います！

## 4組 「地球星歌 ～笑顔のために～」

指揮 田村 さん	指揮者も合唱コンクールも、そして今のクラスでの合唱も初めてですが、どのパートも練習に全力で取り組み、一人一人が一生懸命やっています。まだまだ伸びしろしかないですが、それを一つのチャンスだと思い、クラスやパートで課題点を出し合い、そこを集中的にやったり、各パートの歌を他のパートが聞くなど様々な練習をしたりすることで賞を目指して頑張ります。金賞を目指して日々の練習を重ねるとともに、今回の合唱コンクールで一番を目指すのはクラス全員が気持ちをそろえたり、全力を出し、一生懸命歌ったりとクラスの協力を重視して楽しく取り組めるように頑張ります！
伴奏 組山 さん	初めての合唱コンクールで、伴奏をやるのですが、『金賞』を目指してクラスのみんなでどこができるでないかなどの意見を出し合い、本番に向けて一生懸命練習を重ねていきたいと思います。私もクラスで合唱練習をするときは、積極的に改善できるところを言ってより良い合唱にしていきたいです。この1-4のメンバーで合唱をするのは最初で最後なので、本番はみんなで楽しみたいです。

## 5組 「明日へつなぐもの」

指揮 榎本 さん	私は指揮の経験が少ないため、何もわかりませんでしたが、実際にやってみて、難しさを感じました。歌う人がわかりやすいよう、大きく振る事が大事。私も、伴奏者と一緒に曲の感じに合わせて手の動きなどを探究した結果、唯一無二の指揮が完成しました。1年5組全員が努力を重ねた上で挑む、初のコンクール。トップバッターなので、緊張感をほぐせるような柔らかい歌を作りたいです！
伴奏 氏木 さん	私は去年、小学校の卒業式で伴奏をしたので、今年はその経験を活かした表現や気持ちなどをのせて、一生に一度の1-5で、一生懸命頑張って金賞を取っていきたいです。合唱コンクールは初めてなのですが、クラスで直していくところは直して、難しいことは私と指揮者で支えあってクラスのみんなが「いい合唱だったな」、「また次も頑張ろう！」と思えるような合唱をしていきたいです！このクラスの歌が好きなので楽しんでやっていきたいです！

## 6組 「マイバラード」

指揮 松林 さん	私たちが歌うマイバラードは、聞いている人に語りかけているような歌詞だと私は思います。そのため、歌っているクラスのみんなに語りかけるように歌ってほしいということが伝わる指揮ができるように頑張ります。練習の時にパートごとにアドバイスをして、より良い合唱になるようにしたいです。伴奏の人やパートリーダーなどと協力して、「やり切った！」と思える合唱コンクールにしたいです。金賞を獲得できるように頑張ります！
伴奏 村山 さん	小学校の卒業式で伴奏を弾いたときの反省や経験を生かし、ピアノの能力をさらにレベルアップさせました。誰もが「いい歌だ」と思えるような素敵な歌になるよう頑張りたいです！また、この1年6組のみんなの歌と私の伴奏を合わせるのはこれが初めてですが、歌を聞いてアドバイスをしたり、サビで伴奏を盛り上げたりして1年6組のみんなで最高の合唱をしたいです。そして、みんなで楽しみつつ金賞獲得を目指して頑張りたいです！！